

事務事業名	工事検査事務事業			事業コード	02010515101		
所管部署	工事検査室		電話	50-3022		記入者名	角谷 吉弘
事業対象	市発注の公共工事及び市が補助金を交付している工事、及び建設事業に係る委託業務を対象としています。						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり			事業区分	自治事務（義務的なもの）	
	基本計画	効率的な行政運営の推進			事業種別	内部管理事業	
実施主体	その他		実施手段	市が直接実施		委託内容	
根拠法令	有 地方自治法						
根拠例規	有 坂井市財務規則						
関連計画・マニュアル	無						
【事業の概要】 事業の目的・事業の概要等	坂井市が契約した公共工事、建設事業に係る委託業務および補助金を交付している工事及び坂井市が契約した建設事業に係る委託業務等の成果物を対象に、目的物が契約内容および設計図書どおり施工及び履行され、適合されたものであるかを段階検査および完成検査等により確認します。						
	工事請負額50万円以上の公共工事および補助金（補助金額50万円以上）を交付している工事を対象に検査（中間検査、既済部分払検査、完成検査）を実施します。また、工事請負額130万円以上については工事の成績評定を行います。建設事業に係る委託設計業務等についても同様に行います。						

すぐにできる改善提案	各検査職員が厳正・厚生を旨として広範な技術・知識に裏付けられた検査を実施するよう常に研修・研鑽に努める。		
目標年度 平成28 年度			
取組状況	各検査職員が厳正・厚生を旨として広範な技術・知識に裏付けられた検査を実施するよう常に研修・研鑽に努める。		
中長期的に取り組むべき改善提案	現在適用している工事成績評定における採点基準は、平成18年度より行っているが、国、県、他市との比較を行い改定を検討する。		
目標年度 平成28 年度			
取組状況	現在適用している工事成績評定における採点基準を、他自治体との比較を行い改定を検討する。		

【前年度改善案に対する取組状況】

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない	A
	B. 少し薄れている	
	C. 薄れている	
【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である	A
	B. あまり妥当でない	
	C. 妥当でない	
【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない	A
	B. 多少偏っている	
	C. 偏っている	
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない	A
	B. 検討の余地あり	
	C. できる	
【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない	A
	B. 検討の余地あり	
	C. できる	
【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない	A
	B. 検討の余地あり	
	C. 見直すべき	
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である	A
	B. あまり順調でない	
	C. 順調でない	
【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない	A
	B. 検討の余地あり	
	C. 見直すべき	
【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない	A
	B. 検討の余地あり	
	C. できる	

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
【事業のコスト】 コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円				
		委託費	千円	千円	千円	千円				
		需用費	44 千円	40 千円	千円	千円				
		役務費	千円	千円	千円	千円				
		その他	73 千円	130 千円	千円	千円				
		事業費合計	117 千円	170 千円	千円	千円				
	人件費	正職員	3.00 人	21,327 千円	3.00 人	21,084 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	3.00 人	21,327 千円	3.00 人	21,084 千円	人	千円	人	千円
	総事業費	21,444 千円	21,254 千円	千円	千円					
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	千円	千円	千円	千円				
その他		千円	千円	千円	千円					
一般財源		21,444 千円	21,254 千円	千円	千円					
財源合計	21,444 千円	21,254 千円	千円	千円						

事業の方向性	このまま継続します。			目標年度	平成37	年度を目安
判断事由	契約の適正な履行を確保するため、又はその受ける給付の完了の確認をするため検査は必要である。					
実施主体の方向性	現状どおり実施します。			目標年度	平成37	年度を目安
判断事由	法令、例規等に基づく事務であり現状を維持する。					
コスト投入の方向性	現状を維持します。			目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	職員3名の人件費及び事務費は低コストであり、現状を維持する。					
人員投入の方向性	現状を維持します。			目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	室長1名、職員2名の体制で検査しており、適正な人員配置と考える。					
すぐにできる改善提案	各検査職員が厳正・公正を旨として、広範な技術・知識に裏付けられた検査が実施できるよう、検査員個々がより一層の研鑽に努める。					
目標年度 平成29 年度						
中長期的に取り組むべき改善提案	公共工事の品質確保のため、発注者間（国や県）などとの連携強化を図っていく。					
目標年度 平成32 年度						

【所属長評価】

	指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
成果	工事検査の実施等に伴う業者指導・手直し措置件数	件	目標値	0	0	0	0	
			実績値					
活動	工事検査・業務委託および補助金を交付している工事の検査件数（中間検査含む）	件	目標値	540	540	500	500	
			実績値	591	109.44	688	127.41	535
活動	成績評定件数（130万円以上の公共工事および業務委託のみ）	件	目標値	290	290	250	250	
			実績値	352	121.38	378	130.34	306
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】